

運動(体を動かし健康維持)支援



余暇支援の中で、日光市内の公園や、大室ダムなどに行き、散歩を行ったり、遊具で遊んだり、ボール遊びをするなどして、体を動かし、健康維持の支援を行いました。

室内には、健康器具を整備し、いつでも体を動かせるように取り組みました。楽しみながら、健康維持に励んでおります。

外出支援



余暇支援の一環として、地域交流を兼ねた外出支援を行っております。近隣を散歩し、地域の方たちに会った際には元気な挨拶を心掛けています。

新型コロナが5類に移行したこともあり、令和5年度は買い物外出やドライブ、外食など、外に出る機会を増やし、休日の余暇を楽しみました。外出の際のお楽しみの目玉である外食では、メニューを見てそれぞれおいしそうな料理やドリンクを注文していました。

令和6年度は、宿泊温泉旅行を計画しています。

事業所内研修一覧

○グループホーム職員(世話人向け)独自の研修として

- ・虐待防止研修
- ・職員マナー研修
- ・スピーチロックについて
- ・福祉の視点について(虐待防止の観点から)
- ・転倒防止チェック研修

○サポーターズカレッジ、オンライン研修として

- ・障がい者の基礎
- ・障がい者支援の基礎「スタンダードプリコーション」
- ・ノロウイルス流行性胃腸炎二次感染の防止
- ・インフルエンザの対応
- ・その他の感染症
- ・ストレスマネジメント
- ・支援者の自己覚知とセルフマネジメント
- ・怒りやストレスのコントロール術
- ・知的発達障害の高齢化
- ・支援者のマナー



SDGsの取り組み



12 つくる責任
つかう責任



リサイクルできる資源を種類ごとにゴミ箱に入れるなど、利用者が積極的にゴミの分別を行っています。ゴミ箱にマークと文字を入れ、分かりやすいように見える化。利用者がゴミの分別を行う役割を行い、廃棄物の排出抑制の促進を行うなど、社会の役割を担ってもらっています。